

ALL YMCA DAY開催

地域とともに、YMCAが一つになった一日

今年4月より、熊本YMCAは益城町体育施設(7カ所9施設)の指定管理者となり、新たな場所で地域の皆さんの健康づくりと青少年育成を目指す施設運営を始めました。このことを記念し、益城町民をはじめとする地域の人々への熊本YMCA活動の紹介、また、障がいのある人々と共にスポーツを楽しく行う機会の提供を目的として、4月26日(日)に「オールYMCAデー」を開催しました。

会場は陸上競技場・体育館・テニスコートを有する益城町総合運動公園。ワイズメンズクラブ国際協会西日本区九州部、スペシャルオリンピックス日本・熊本と熊本YMCAの共催で実施されました。

開会セレモニーでは、YMCA水前寺幼稚園、みなみYMCAぶどうの木幼稚園の子どもたちがテープカットを行い開幕。新体操やHIP-HOP教室の子どもたちが演技を披露しました。また、YMCA学院日本語科の学生たちによる日本語での歌や挨拶に、会場からあたたかい拍手が送られました。

ワイズメンズクラブ、YMCA学院生、YMCAサッカーチーム生など多くのボランティアが協力。「ましきチャレンジサッカー大会」、「チャリティ 駅伝大会」、スポーツスクール体験などの特別プログラム、バザーなどが行われ、子どもたちや家族連れ等総勢2400名で賑わいました。



KUMAMOTO YMCA NEWS

THE YOUNG MEN'S CHRISTIAN ASSOCIATION

YMCA June 2015 vol.517

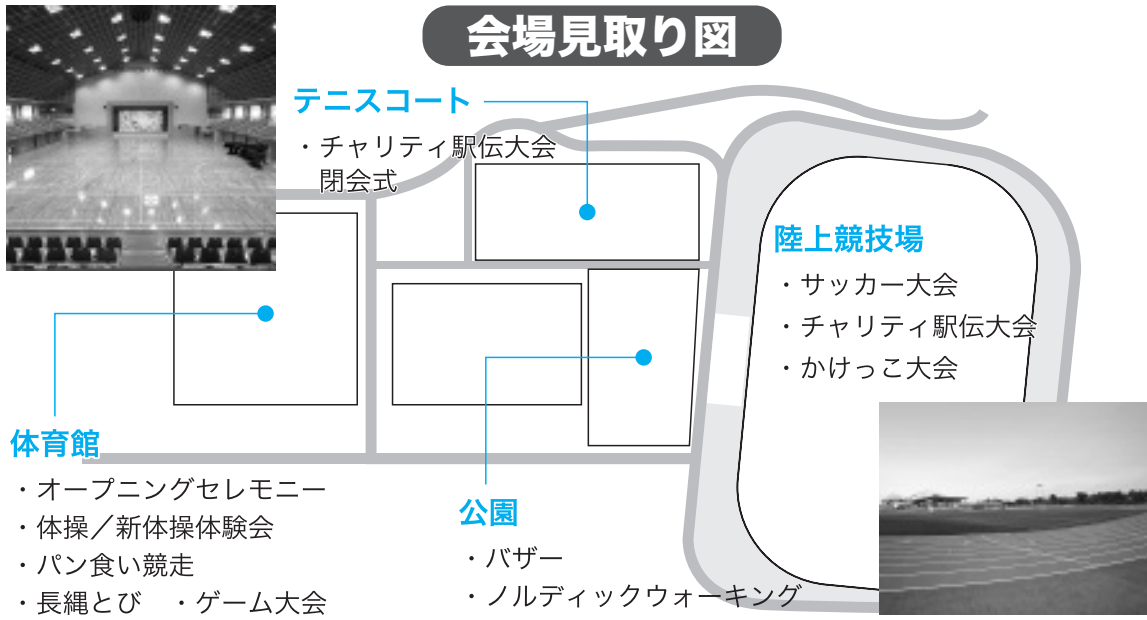
6



イチゴ採れたよ！サタデーインディアンズクラブ

- C** ① オールYMCAデイ開催
- O** ② ネパール大地震被災者緊急支援募金
- N** ③ 春の野草を食べよう／全盲の2人が精神保健福祉士国家資格に合格
Youth Act Vol.15 西日本地区リーダー研修会に参加 小山雅未さん
REPORT 西日本地区リーダー研修会 YMCA学院スポーツデイ
- T** ④ タラントNo.15 「キャンプでチェンジエージェント」
Topics ながみねファミリー YMCA/むさしYMCA
- E**
- N**
- T**
- S** **中面** Y Kidsニュース リーダー集合！

会場見取り図



サッカー・駅伝

サッカー大会には、県内のサッカークラブ、24チームが参加。駅伝大会はスペシャルオリンピックスやワイズメンズクラブなどの22チームが宣言タイムレースで競いました。



わたしと聖句



イザヤ書25章10節

主の御手はこの山の上にとどまる。

手には愛が宿る

救いを待ち望んでいたイスラエルの民にむかって、イザヤの預言の言葉です。「御手はこの山の上には美しい言葉です。神様がここにいて守ってくださる。神様はここにおられるという確信があります。私はこの「御手」という言葉にひかれます。私たちにも手が

与えられているからです。神様の御手と私の手。なにか不思議なつながりを感じています。

ある看護師さんがおられました。末期療養の病室で「反応がわずかしかない患者さんの体を毎日拭いておられました。いつもの仕事なので何も考えずに。しかしふと自分の母のことを思い出したそうです。

母が末期病棟にいたとき、自分は機械的に母の体を拭くことはできなかった。私の大切な人がここに生きていると思つて体を拭いていた。それを思い出した時から、すべての患者さんを母と思ひ接してこられたそうです。

ある日患者さんから言葉をいただいた。それは「あなたの手には愛がある」でした。

私たちYMCAに集う者は、神様の働きの中で人々に仕える仕事をします。機械的に仕事をするために神様から集められているわけではありませぬ。神様から「あなたが必要」と呼び集められました。私たちの仕事は「この手に神様の愛が宿る」仕事です。手を眺めるときがあれば、この手に神様の愛が宿っていることをおぼえましょう。

日本福音ルーテル大江教会
立野 泰博

プログラム・バザー

体育館・陸上競技場・公園など総合運動公園内の様々な施設を利用して、体操教室・新体操教室の体験会やかけっこ教室などが行われました。障がい者施設やワイズメンズクラブ、各YMCAの運営委員会による多彩な食バザーを出店。完売となったバザーも多くありました。



参加者の声

井美月さん(中央YMCA新体操)

開会のデモンストレーションに参加して、YMCA新体操チームの皆でリボンの演技を披露しました。緊張しましたが、手拍子や声援をもらえて楽しかったです。

ヌータンサンさん(みなみYMCAバザー参加者)

ミャンマーのモガウンYMCAからの留学生として1年間過ごし、最後のイベント参加です。バザーのために故郷の味付けをしたおにぎりを用意してきました。

松本亨さん(YMCA学院生涯スポーツ科)

ボランティアをしながら、ノルディックウォーキングプログラムに初挑戦しました。普段使わない筋肉が刺激されたようできつかったのですが、楽しめました！



北野俊平くん(熊本YMCAサッカーチーム)

YMCAのチームに入って初めての大会なので頑張りました。皆がお互いのことを考えて動き、心が一つになったと思います。

チャンタセンチャンタソンさん(YMCA学院日本語科)

日本語を学ぶために留学中です。バザーで出するため、皆でタイ料理を作ってきました。ステージでは民族衣装を着て祖国ラオスを紹介でき、うれしかったです。

児島琢也さん(スペシャルオリンピックス日本・熊本)

チャリティ駅伝の第二走者として参加しました。今日は皆で力を合わせて楽しく走ることができたと思います。次回は別のプログラムにも挑戦してみたいです。

実行委員の声

亀浦正行さん

(実行委員長/ワイズメンズクラブ九州部部长/東部YMCA委員)

常議員やYMCAのスタッフ、ワイズメンズクラブのメンバーなどと、3年間構想をあたためてきたことが実現できました。皆のアイデアをもとに、「地域とともに、地域の役に立ちたい」「青少年の育成をしたい」というYMCAの思い、使命を具現化することができたと思います。今日は皆の気持ちの一つになっていると感じます。今後は形を変えながらも定期的に開催してYMCAの活動をより多くの人に知ってもらい、地域活性のお手伝いをしたいですね。

福島貴志さん

(副実行委員長/チャリティ駅伝担当/中央YMCA委員)

多くの人々の協力の中で、YMCA学院の留学生、障がいのある人、ワイズメンズクラブなど、様々な立場の人が交流する素晴らしい駅伝大会でした。皆が頑張っていて、最後のランナーがゴールするときには全員が喜びを共有できたことに、YMCAのあり方が現れていると実感しました。

宮崎隆二さん

(副実行委員長/サッカー大会担当/ながみねファミリーYMCA委員)

YMCAではサッカープログラムが盛んです。これまでもサッカー大会を行ってきたので、今回もスムーズに進行できました。今日は同じフィールドでチャリティ駅伝も開催されています。障がいのある人が一生懸命走っている姿を見て、子どもたち何かを感じてくれたと思います。

ネパール大地震緊急支援募金を実施

4月25日(土)、ネパールで発生した巨大地震。被災地では水や食料が不足しており、ネパールYMCAの現地スタッフは直後から食料や医薬品の救援活動を行っています。

5月10日(日)、熊本YMCAはびぶれす広場前で街頭募金を実施。YMCAの会員、プログラム参加者とその家族、リーダーや学生などに加え、YMCA学院日本語科に在籍するネパールの留学生たちも参加。約170人が、募金の協力を訴えました。多くの人が足を止め、募金とともに「頑張ってください」「などの応援の声が届けられました。日本国内に16カ所あるYMCA日本語学校へのネパールからの留学生は約120人。家族の家が崩壊し、友人が亡くなった人もいますが、すぐに帰ることができないこともあり、不安を抱えている人が多いです。震源地近くのバクタプル出身のパハリサントスさんは、「家族は無事でしたが、自宅は半壊したようです。学校もなくなったため、子どもたちは公園で勉強している」とも聞きました。被災した人たちが同士で助け合っているといます。今、日本各地の仲間が自分たちで募金活動をしています。熊本では、世界にネットワークがあるYMCAの皆さんが募金活動を行っています。

「来て心強く感じています」と話し、募金を呼びかけていました。ボランティアとして参加した中学生の加藤大地くんは「自分でできることは何かと考えて参加しました。少しでも役に立ちたい」、弟で小学生の蒼大くんは「自分のお小遣いを募金しました」と話してくれました。

この日の募金総額は396,460円。募金は6月30日(火)まで受け付けています。

ご協力をお願い

皆様からの募金は、全国のYMCAと協力し、アジア・太平洋YMCA同盟とネパールYMCAを通して、被災地の方々、被災ネパール人留学生の支援のために用います。ご協力をお願いいたします。

■募金方法

お近くのYMCAに直接お持ちいただくか、左記銀行口座にお振込みください。

肥後銀行(0182)新町支店(103)
(普)口座番号1296939

口座名義 災害支援緊急募金理事長
菅正康(カンマサヤス)

※住所・氏名・電話番号もお忘れなくご記入ください。

※お振込みの際は、お名前の前に「ネパール」とご記入ください。



野草について学びながら交流

熊本YMCAが指定管理者として運営する大牟田市立多目的活動施設リフレスおむたでは、毎年4月の第2日曜日に「春の野草を食べよう」を開催しています。これは、リフレスおむた周辺の自然を楽しみながら、草木に触れ、10種類以上の野草料理を試食するものです。

今年4月12日(日)に実施。学生を含め多くのボランティアおよび地元の人々との協働によって開催することができました。晴天の中、ボランティアを含め115名が参加。開会式後に、ネイチャーガイドの人々の協力により3グループに分かれて周辺を散策しながら野草の話を楽しみました。前日までにボランティアや職員が協力し



て10種類以上の野草を採っていき、当日は地元四ヶ地区の皆さんが調理。出来上がった野草料理を参加者全員で試食しました。参加者の多くから「野草のことがいるいる分かって楽しかった」「自然な味付けとても美味しかった」との感想が聞かれました。リフレスおむた 上田潤一

全盲の2人が精神保健福祉士国家試験に合格!

今年3月、YMCA学院精神保健福祉士学科(通信制)で学んだ全盲の米田美さんと南明志さんが、精神保健福祉士の国家試験に見事合格しました。

「視覚障がいのある方の受け入れは初めて。戸惑いましたが、強い意志を感じ、お互いに相談しながら一つずつ乗り越えていこうと決心しました」と学科を担当した小嶋清志さん。講師陣は授業で使う資料を事前に準備して、パソコンの音声読み上げ機能や点字表示機を使うなど、月2回の通学時以外でも勉強できるように、サポートを1年間続けました。小嶋さんは「共に生きる社会を目指し、障がいのある人の就労支援にも積極的な熊本YMCAの理解があつてこそ。2人が頑張る姿を見て、私たちが影響を受けました」と振り返りました。鹿児島県在住の南さんは、「働きながらの学びでしたが、資格取得に必要な実習先も一緒に探していただき、感謝しています。この資格を仕事に活かしていきたいと思えます」。



熊本市の障がい者支援施設に勤める米田さんは、「点字にすることが難しい資料は文書化してくださるなど、先生方のサポートのおかげで、皆と同じように勉強することができました。また、受講生の多くが福祉職に携わっているため、私も大変励みになりました。仕事上で必要とされる資格でしたから、合格はスタート地点。今後は、障がい者の気持ちに寄り添い、抱えている問題と一緒に取り組んでいきたいと思えます」と話されました。

YOUTH ACT

Vol.15 YMCAで活躍しているユース紹介

●西日本地区リーダー研修会に参加



小山雅未さん(写真中央)
中央YMCA新体操リーダー
YMCA学院医療事務管理学科2年生

子どもの目標になるリーダーに

YMCA学院で医療事務を学びながら、ユースリーダーとして子どもたちに新体操と体操を教えています。YMCAのスタッフである姉からリーダー活動の楽しさを聞き、4歳から続けてきた新体操を子どもに教えてみたいと思いました。

リーダーになつてからは、子どもたちから「あんな風になりたい」と目標にされる存在になりたいと思うように。見本になろうと思うと責任感が生まれ、私生活でもきちんとした行動を心掛けるようになりました。

指導する中では、子どもたちが努力を重ねて技を習得できた時、一緒に喜べる瞬間にやりがいを感じます。先日「オールYMCAデー」では、リーダーとして初めて関わった子どもたちがステージで演技を発表。ドキドキして見ていましたが見事な演技を行ってくれました!

YMCAでの様々な出会い、学びを通して、私自身の成長を実感しています。学院の授業で病院実習を行った際、小児科では普段子どもと接している経験がとても役立ちました。また、5月には「西日本地区リーダー研修会」に参加し、県外のリーダーとの交流を体験。リーダー同士で仲が良いと情報の交換ができ、自らの活動にも役立てられることが多いと感じました。熊本でも、地域YMCA間でのリーダー交流を深めたいですね。

REPORT

西日本地区のユースリーダーが研修

■日程/5月3日(日)〜5日(火祝)
■場所/福岡県立玄海青年の家
広島・北九州・福岡・熊本・長崎の各YMCAから31名のユースリーダーが集い、『第20回西日本地区YMCAリーダー研修会』が開催されました。「一歩」子どもの笑顔へ繋げるステップ」をテーマに、「子どもたちがどういった時に笑顔になれるか、喜びをどう分かち合うか」について話しました。



熊本から参加した小山雅未さんは最終日の決意表明で「楽しい時は一緒に楽しみ、辛い時は共感をし、哀しみが軽減するよう寄り添います」と宣言しました。
みなみYMCA 緒方大地

YMCA学院生がスポーツで交流

■日時/5月15日(金)9時半〜12時
■場所/益城町総合運動公園
初めて益城町で開催されたYMCA学院スポーツデイ。ソフトバレーボールを楽しみました。学生によるネパール大地震支援のための募金活動や、日本語科の留学生や高校生との交流など、年代や国籍を超えた活動が印象に残りました。



YMCA学院 横山純一郎

タラント No.15

総主事 岡 成也

キャンプでチェンジエージェント

5年後の2020年は、東京オリンピック・パラリンピックの年でもあります...

時代に合わせて変化してきたキャンプ、先人の思いを次の世代へと継承して...

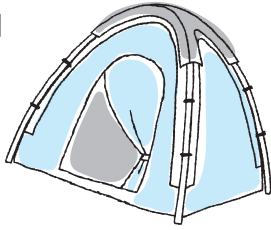
そのためにはYMCAキャンプの現代的使命と普遍的使命の融合された新しい...

未来の社会を創造していく子どもたちにとって必要な学びや経験になっているのか？

『基本的な対人関係が失われている時代において、まさに、「人間性」を回復させることができるのはキャンプである』

キャンプは気づきの場であり、友のこと、隣人のこと、さらに環境や社会、そして自分に気づく場です。

自分たちだけで磨くのではなく、たくさんの方が磨いてくれ、そして大きくしてくれること...



行事カレンダー 6月

- 1(月) 成人ウエルネス 入会キャンペーン(〜30日)
6(土) サマーキャンプ&夏休み短期プログラム 在籍生Web先行受付(〜12日)
7(日) チャリティーミニバレーボール大会(中央) YMCAサッカークラブカップ①
8(月) 水上安全週間(〜13日)
12(金) フィランソロピー協会幹事会・チャリティーボウリング大会
13(土) サマーキャンプ&夏休み短期プログラム Web一般受付(〜7/3)
14(日) チャリティーどろんこバレー(東部) YMCA学院オープンキャンパス③
17(水) 歌声広場わいわい(むさし)
21(日) 父の日プール無料開放(むさし) むさしマルシェ(むさし)
22(月) 子育てセミナー(むさし)
23(火) ウエルネス健康講座(むさし)
24(水) 歌声広場わいわい(みなみ)
26(金) ネパール留学生支援企業交流会
28(日) 阿蘇ワークキャンプ
29(月) こどもスポーツスクール1期ワッペンテスト(〜7/11)

TOPICS 地域YMCAにまつわるトピックを順番にご紹介します。

「書道」と「空手教室」

ながみね



ながみねファミリーYMCAでは、この度6月から、多目的ホールを活用したカルチャープログラムとして「書道」「空手」の各教室を開講します。

姿勢を正して筆を持ったり、武道を通して礼儀作法を学んだりしながら、集中力や自ら表現する力を育みます。

先日、書道の体験会を行いました。参加した子どもたちは、最初は緊張気味でしたが、半紙に思いきり字を書くのがとても楽しかったようです。

また、「そろばん」教室も開講準備中です。お楽しみに。

ながみねファミリー YMCA 上村文美

むさしマルシェで地域との交流

むさし



むさしYMCA運営委員会では地域との交流と協働を推進しようと今年度初めての試みで特別プログラムを開催します。

今回の目玉は、「阿蘇くまもと・大地の恵みポーク」。大津町で生産者として豚の飼育をしている、藤本義隆さんの協力で、美味しいハム・ソーセージなどを販売します。



情報 ピックアップ

夏期国際理解プログラム

熊本YMCAは、国籍や民族の違いを超え、互いに認め合うことのできる多文化共生社会の担い手育成を目指し、国際理解プログラムを実施しています。

■タイ・ユースワークキャンプ

期間:8月23日(日)〜8月31日(月)8泊9日
場所:タイチェンライ・チェンマイ
6月13日(土)、27日(土)に事前説明会を実施します。

■国際青少年平和セミナー

期間:8月4日(火)〜8月6日(木)2泊3日
場所:広島YMCA・広島平和記念公園
費用:50,000円(熊本〜広島の交通費含む)
主催:広島YMCA
※熊本YMCA地球市民育成基金の助成申請により20,000円程度で参加可能です。

お問合せ/熊本YMCA ICR
TEL096-353-6397 FAX096-324-7877
E-mail icr@kumamoto-ymca.org

Kumamoto YMCA Network

- 中央YMCA ☎096-353-6391
YMCA学院 ☎096-353-6393
YMCA学院高等学校 ☎096-353-6391
本部事務局 ☎096-353-6397
みなみYMCA ☎096-378-9370
上通YMCA ☎096-352-2344
東部YMCA ☎096-382-6661
ながみねファミリーYMCA ☎096-385-0676

- むさしYMCA ☎096-248-6334
阿蘇YMCA ☎0967-35-0124
尾ヶ石保育園 ☎0967-32-0213
永草保育園 ☎0967-32-0810
赤水保育園 ☎0967-35-0024
黒川保育園 ☎0967-34-0402

- 水前寺幼稚園 ☎096-362-4141
就労支援センター ☎096-312-1333
リフレスおおむた ☎0944-58-7777
御船町スポーツセンター ☎096-282-4111
益城町総合運動公園 ☎096-289-2433

発行所/公財熊本YMCA
〒860-1873 熊本市中央区新町1-3-18
TEL096-353-6397(代)
編集人/神保 勝己 定価60円 購読料は会費を含む

2015年度基本聖句

どんな願い事であれ、あなたがたのうち二人が地上で心を一つにして求めるなら、わたしの天に下りてきてくださる。
マタイによる福音書18章19節

熊本YMCAの使命

共に生きる社会
生涯学習の推進
ボランティア活動

地球環境の保全
ウエルネス活動
平和な世界

ホームページ
www.kumamoto-ymca.or.jp
メールマガジン登録
www.kumamoto-ymca.or.jp/cgi-bin/mail/mail.cgi

